

実践活動発表

「親が変われば、子どもも変わる」運動実践活動

親子で競う

陶芸・どろだんごづくり体験事業

県西おやじの会（筑西市）

活動のねらい

親子が同じ目線で互いに競う体験を通じて、お互いの生きた表情に触れ、親が子どもに対する「気づき」によって自らを省みる機会をつくる。

活動の概要

① 親子で競う 陶芸教室

陶芸家粕谷恵さんの指導により、親子がそれぞれ1作品を手びねりで制作した。

日時・場所：平成23年11月19日

県西生涯学習センター

対象者 小学校4～6年生の児童とその親

② 親子で競う どろだんご教室

「どろだんごのおっちゃん」こと山崎茂さんが、親子が競い合いながら作ったどろだんごを鑑定し、出来映えをランクづけして色粉を塗ってくれる「どろだんごの色遊び」をした。

日時・場所：平成23年9月24日

さしま少年自然の家

対象者 小学校1～4年生の児童とその親

(P5参照)

親子ふれあいミーティング開催事業

四中地区親子ふれあいミーティング

四中地区青少年育成会（水戸市）

ねらい

東日本大震災を通して、地域・親子・友達等について見直し、家族愛、家族・友達、地域の絆、地域とのよりよい関係づくりについて考え、意見交換する機会とした。

事業概要

日時 平成23年11月26日(土) 10:00～15:40

場所 水戸市立第四中学校 体育館及び教室等

参加者 小学4～6年生及び中学1年生 68名

保護者53名 育成会運営委員60名

その他関係者41名 計222名

内容

○映画鑑賞会 「地球が動いた日」

○分科会 子どもグループ、親グループに分かれて、テーマに沿った話し合い。

(P6参照)

青少年育成活動支援モデル事業

岩間地区中高生による

震災復興支援活動

青少年育成岩間地区市民の会（笠間市）

活動のねらい

岩間中学校の生徒が、東日本大震災被災地の中学生たちと連携を図り、現地でのボランティア活動に参加・協力することで、自ら考え行動する力と社会に貢献しようとする意識を育成する。

活動の概要

期日：平成23年8月25日～26日

参加者：中学生24名 高校生5名 教諭5名

市民の会等 8名 計42名

活動内容

事前活動：メッセージDVD制作 プレゼント製作(真心の鈴) 支援物資準備(精米 袋詰め) 結団式

1日目：被災状況視察 石巻市立河南東中学校との交流活動 避難所訪問 宿泊場所での研修

2日目：被災状況視察 仮設住宅訪問

事後活動：市長への報告 校内報告会 岩間地区青少年育成フォーラムの開催

(P7参照)



太鼓演奏

響け！ 天神ばやし

常陸太田市立佐竹小学校 子ども天神ばやし

常陸太田市立佐竹小学校は、天神ばやしを主とした伝統文化活動にも力を入れています。5年生は毎年、総合的な学習の時間において、地域の天神ばやし保存会の指導を受けて練習を重ねています。

5年生全員が、力強い太鼓演奏を披露しました。

